

主催：日本キリスト教団福島教会

# Preadvent CONCERT

宮城学院女子大学学芸学部音楽科の学生が贈るコンサート

J.S.バッハ  
～主よ、人の望みの喜びよ～  
G.P.テレマン  
～オーボエ・ソナタ イ短調～  
G.フォーレ  
～シチリエンヌ～  
F.リスト  
～コンソレーション より～  
ほか

2023  
11 / SUN  
19

14:00開演

会場：日本キリスト教団 福島教会  
福島県福島市宮下町 1-6  
024-534-4188

入場無料

どなたもお気軽にお越しください

[www.fukushimachurch.com](http://www.fukushimachurch.com)

※感染防止の為、マスクのご着用をご協力お願い致します。

※駐車場スペースに限りがございますので、混雑時は近隣の駐車場をご利用ください。

# 宮城学院女子大学学芸学部音楽科の学生が贈るコンサート

## 出演

ピアノ	佐久間 美鈴 (音楽科 4年)	※郡山女子大学短期大学部卒業
ピアノ	君塚 理乃 (研究生 1年次)	
クラリネット	吉田 悠生 (音楽科 3年)	※福島県立須賀川桐陽高校卒業
オーボエ	森口 佳音 (音楽科 4年)	※会津大学短期大学部卒業
ソプラノ	岡崎 花凜 (音楽科 3年)	※福島県立福島南高校卒業
メゾソプラノ	井坂 恵 (音楽科教授)	

宮城学院は、福音主義キリスト教に基づいて学校教育を行い、神を畏れ敬い、自由かつ謙虚に真理を探究し、隣人愛に立つてすべての人の人格を尊重し、人類の福祉と世界の平和に貢献する女性を育成することを建学の精神として、1886年(明治19年)、宮城女学校の名で創設されました。それはアメリカの改革派教会派遣の宣教師たちと日本人のキリスト者たちとの協同と祈りの結晶でした。

以来、明治、大正、昭和、平成の時代を通して女子の高等専門教育を担う専攻科(聖書・家政・英文・音楽の各専攻科)を次々に設置し、戦後の学制改革により高等女学校は宮城学院中学校・高等学校となり、女子専門学校は宮城学院女子大学・短期大学(附属幼稚園も付設)となって、女子教育の一大総合学園として歩みを進めてきました。

現在、大学院(修士課程)は2研究科5専攻、大学は2016年度より学部学科改組に伴い4学部9学科となり、普通科の高等学校、中学校及び大学附属認定こども園を擁しております。

宮城学院では、創立以来、特に音楽教育に力を注いできました。米国カンザス州出身のケート・I・ハンセン Kate I. Hansen 先生(1879～1968)をはじめ、多くの宣教師によって、高度な専門教育が行われ、音楽科の礎が築かれました。ハンセン先生は、日本人に西洋の音階を訓練するためにソルフェージュを授業に取り入れるなど、東北地方の音楽教育に大きく貢献されました。音楽教育への厳しい態度とキリスト教精神に貫かれた教えに、多くの教え子達が強く感化されたと言います。今でも宮城学院では、ハンセン先生の足跡を様々な場所で偲ぶことができます。宮城学院の校歌の歌詞は土井晩翠(1915～1924 宮城女学校専攻科教授)によるものですが、ハンセン先生が作曲をしています。礼拝堂のカリヨンが定刻に奏でるメロディの中にもハンセン先生が作った讃美歌(1954年版289番「みこころならば」)が入っていますし、桜ヶ丘キャンパスの音楽館ホールは「ハンセン記念ホール」と名付けられ、大切な学びの拠点となっています。

現在、音楽科では、時代の流れや今日の多様なニーズに対応しながら、少人数ならではのアットホームな雰囲気の中で、一人ひとりの音楽経験に応じた丁寧な指導を行っています。高い技術と豊富な演奏経験を持つ一流の演奏家から直接指導を受けることができ、各々の演奏技術を向上させながらアンサンブル力、コミュニケーション能力を高めていきます。クリスマス行事をはじめとする学内諸行事での演奏、学外での発表の機会が多いことも、音楽科の魅力のひとつです。



E. R. Zurlbauer 初代校長

### 建学の精神

『福音主義キリスト教に基づいて学校教育を行い、神を畏れ敬い、自由かつ謙虚に真理を探究し、隣人愛に立つてすべての人の人格を尊重し、人類の福祉と世界の平和に貢献する女性を育成すること。』



宮城学院女子大学学芸学部音楽科 〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1 TEL 022(277)6130 www.mgu.ac.jp

## 日本キリスト教団福島教会

〒960-8011 福島県福島市宮下町 1-6

TEL・FAX 024-534-4188 info@fukushimachurch.com

福島教会は、福島県福島市に位置する1886年(明治19年)に創立された改革長老教会の伝統を受け継ぐ教会です。1909年にW.M.ヴォーリズの設計による日本で最初の礼拝堂が建立されましたが、2011年の震災で被災し現在は新しい会堂になっています。毎週日曜日10:30から主日礼拝を行っています。教会は決して敷居の高いところではありません。どうぞ礼拝においでください。お待ちしております。



### ■アクセス

#### < 電車 >

##### ① JR 福島駅から

東口を出て駅前通りを進み、国道13号を超え常陽銀行を正面に左折。パセオ通りを道なりに進むと福島銀行を越えた右手に福島教会が見えます。徒歩約15分の道のりです。

##### ② 福島交通飯坂線曾根田駅から

駅を出て国道13号線方面へ進みます。13号線を越えてさらに直進すると右手に消防署が見えます。この信号を右折してしばらく進むと左手に福島教会が見えます。徒歩約10分の道のりです。

#### < 車 >

##### ① 福島飯坂インター方面から

国道13号で市街へ向かい、信夫山トンネルを出るとすぐ、右手に中央郵便局が現れます。少しして右手に第四小学校、左手に消防署の塔が見えてきます。小学校を過ぎ、信号2つ目の比較的広い道(県道310号庭坂福島線)を左折し、すぐ次の細い道も左折します。一つ信号を越すと、右手に福島教会があります。

##### ② 福島西インター方面から

市街に向かい東の方角に3kmほど進み、東北新幹線の高架橋をくぐります。次の信号を左折し、荒川を渡ります。1kmほど行くと大通りにつきあたるので、左折した後またすぐ右折し国道13号(信夫通り)に入ります。信号5つ目の比較的広い道を右折し、すぐ次の細い道を左折します。一つ信号を越すと、右手に福島教会があります。

